

第1号議案 2019年度 特定非営利活動にかかわる活動報告

(1) シンポジウムの開催

①2019年6月16日(日)総会記念シンポジウム「医療的ケアにおける看護師のあり方を考える」

学校看護師問題を中心に福祉事業所における看護師の役割、身分保障などの今後の展望を拓くべくシンポジウムを開催した。

神戸市総合療育センター長の高田哲氏をコーディネーターに、基調講演「看護師の立場から看護教育について」兵庫県立大学看護学部教授の勝田仁美先生、指定報告①「当事者・家族、事業者の立場から看護師に望むこと」NPO法人ヘルパーGOGO理事長の武政千尋さん、②「医療的ケアにおける看護師のあり方を考える——教育の立場から」当法人の北川末幾子理事、③「看護師の医療的ケア実施への医師指示書について」当法人の三浦清邦理事の報告の後、質疑応答と討論を行った。学校看護師問題の関心が高く、定員を超える申し込みがあり、その記録冊子を作成し、全会員に送付した。

② 2019年1月12日(日)シンポジウム「今こそ、PA パーソナルアシスタンス制度を！」

医療的ケアが必要な方の地域生活を支えていくためには、パーソナルアシスタンスを制度化していくことが不可欠と考えている。その実現に向けて、現状を整理し、どういう方向で今後進めていくのかを討論した。

『パーソナルアシスタンス』の編著書を出されている早稲田大学の岡部耕典教授を迎え、講演①「パーソナルアシスタンス制度化への課題と展望」、講演②「医療的ケアが必要な方の地域生活とパーソナルアシスタンス制度」(当法人理事・田村和宏立命館大学教授)の後、指定発言①「就労時のヘルパー利用について」愛隣デイサービスセンターのライスチョウノアさん、指定発言②「ダイレクトペアメント」日本自立生活センター代表の矢吹文敏さんのお話を聞いた。最後にお二人の講師と杉本理事長の鼎談、討論を行った。

パーソナルアシスタンス制度の考え方の普及と制度の裏づけ、重度訪問介護の弱点や利用上の問題点など今後も検討、議論すべき課題が明らかになった。詳細はいま作成中の記録冊子を全会員に送付するので見られたい。

(2) 情報提供・発信、相談、意見交流

シンポジウム会場での情報提供(会員提供、書籍資料展示等を含む)。ホームページ、会員メール

グリ
ストを通じて、さまざまな情報発信、医療的ケアに関する相談、意見交流を行った。

第2号議案

(1) 2019年度 活動計算書

2019年4月1日～2020年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
受取入会金	16,000		
正会員受取会費	571,000	587,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	
3. 事業収益			
自主事業収益	303,000		
受託助成金収益	0	303,000	
4. その他収益			
受取利息	2		
雑収入	0	2	
経常収益計			890,002
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
講師料	89,096		
会場費	64,050		
旅費交通費	29,780		
印刷費	431,338		
事務用消耗品費	201		
交流会費	72,000		
支払手数料	203		
その他経費計	686,668		
事業費計		686,668	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
総会費	71,750		
委託費	259,200		
会議費	30,400		
旅費交通費	4,800		
印刷費	2,377		
事務用消耗品費	108		
支払手数料	20,648		
その他経費計	389,283		
管理費計		389,283	
経常費用計			1,075,951
当期正味財産増減額			△ 185,949
前期繰越正味財産額			605,464
次期繰越正味財産額			419,515

(2) 2019年度 貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	422,515		
前払費用	0		
流動資産合計		422,515	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
有形固定資産計	0		
有形固定資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			422,515
II 負債の部			
1. 流動負債			
会費前受金	3,000		
震災募金預り金	0		
流動負債合計		3,000	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			3,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		605,464	
当期正味財産増減額		△ 185,949	
正味財産合計			419,515
負債及び正味財産合計			422,515

(3) 2019年度 財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

2. 経常費用の内訳

経常費用の区分は以下の通りです。

2019年度の事業費はシンポジウムのみです。

(単位:円)

科 目	シンポジウム	事業費計	管理費	総会費	合 計
(1) 人件費					
給与手当	0	0	0	0	0
人件費計	0	0	0	0	0
(2) その他経費					
講師料	89,096	89,096	0	0	89,096
会場費	64,050	64,050	0	38,450	102,500
委託費	0	0	259,200	0	259,200
会議費	0	0	30,400	12,420	42,820
旅費交通費	29,780	29,780	4,800	0	34,580
通信運搬費	0	0	0	11,160	11,160
印刷費	431,338	431,338	2,377	9,720	443,435
事務用消耗品費	201	201	108	0	309
交流会費	72,000	72,000	0	0	72,000
支払手数料	203	203	20,648	0	20,851
その他経費計	686,668	686,668	317,533	71,750	1,075,951
事業費計	686,668	686,668	317,533	71,750	1,075,951

3. 管理費の科目の中で、総会開催のためにかかった費用を、総会費として分けています。

(4) 2019年度 財産目録

2020年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	151,798		
普通預金 京都銀行 吉祥院支店	237,989		
ゆうちょ銀行(振替貯金)	32,728		
前払費用	0		
流動資産合計		422,515	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			422,515
II 負債の部			
1. 流動負債			
会費前受金	3,000		
震災募金預り金	0		
流動負債合計		3,000	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			3,000
正味財産			419,515

2019年度 監査報告書

特定非営利活動法人医療的ケアネットの監事として、定款第15条4項にもとづいて、同法人2018（平成30）年度における決算書類および財産の状況について監査を行いました。

監査の結果、特定非営利活動法人医療的ケアネットの業務および財産に関する不正の行為、または定款に違反する重大な事実はないものと認めます。

2020年5月22日

特定非営利活動法人医療的ケアネット

監事 平田

